

# 備えましょう



いざという時、被害を最小限にするためには、日頃からの備えと適切な行動が必  
 要／危機管理室 ☎463-1788

## ゲリラ豪雨・竜巻からの避難

**積乱雲を発見** → **ゲリラ豪雨や竜巻の危険性があります**

**積乱雲 (入道雲・雷雲) の特徴**

- 大きさは高さ数十km、水平方向に数km～十数km
- 単独の積乱雲の寿命は30分～1時間程度
- 発達した積乱雲は黒く見え、周囲は急に暗くなる
- 急に冷たい風が吹き出す
- 局地的に総雨量が数十mmに達する激しい雨、ひょう、竜巻、雷が発生することがある

**身の安全を確保!!**

**屋内にいる場合**

- 浸水する可能性が低い部屋に移動する(垂直避難)
- 窓やカーテン、雨戸を閉める
- 部屋の隅、ドア、外壁、窓から離れて部屋の中央で身を守る

**屋外にいる場合**

- 近くの丈夫な建物の中に移動する(物置や車庫、プレハブは危険)
- 川や水路のそばから離れる(急激な増水の危険)
- 樹木のそばから離れる(落雷の危険)

### 土砂災害に注意しましょう

集中豪雨や台風などの大雨に限らず、何日も雨が降り続いた場合には、土砂災害(がけ崩れ)の危険性が高まります。

土砂災害警戒情報\*が発表されたときは特に注意してください。

※土砂災害の危険性が高まったときに県と気象庁が共同で発表する警戒情報です。

◆朝霞市の土砂災害警戒区域は埼玉県ホームページから確認することが出来ます。



**がけ崩れの前兆現象を発見**

- 小石がぱらぱら落ちる
- 新たな湧水が発生する
- 湧水が濁る、湧水の量が急激に増加または減少する、湧水が枯渇する
- 斜面に亀裂、膨らみが生じる
- 斜面から山鳴り、地鳴り、異常な音が聞こえる

ただちに**避難開始!**

### 道路冠水対策にご協力ください 問/道路整備課 ☎463-0912

雨水ますに落ち葉やごみがたまっていると、道路冠水の原因となります。台風や大雨が予想される前に落ち葉・ごみの除去をお願いします。道路脇(私道を除く)のますのつまりがある場合はご連絡ください。



通常のます



落ち葉がたまっているます

### 土のうの無料配布 問/道路整備課 ☎463-0912

大雨対策として土のうの事前配布を行っています(回収は行いません)。大雨時は配布が間に合わないことがありますので、連絡はお早めに。

### 雨水貯留槽設置費補助金 問/環境推進課 ☎463-1512

個人/設置費の2分の1で上限2万円

管理組合/1基当たりの設置費の2分の1で上限10万円



市内の雨水貯留槽設置例

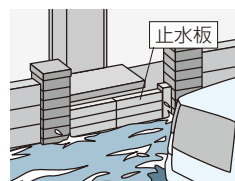


つまっているます

### 止水板設置費補助金 問/下水道課 ☎463-0917

対象/過去に浸水被害が発生した区域および発生のおそれがある区域における建物等の所有者および使用者

補助額/設置費の4分の3以内で、上限30万円。なお、床上、床下浸水の被害が発生し、り災証明書の交付を受けた建築物等は上限50万円(補助は1回限り)。



止水板

### 災害廃棄物の処理 問/クリーンセンター ☎456-1593

風水害により発生した災害廃棄物の処分は、事前にお問い合わせください。



台風

集中豪雨

河川の増水

# 風水害に

台風やゲリラ豪雨による被害が各地で多発しています。要です。皆さんで再確認してみましょう。

## 防災情報の入手

### 防災啓発冊子「あさか防災」をご活用ください

災害時の指定避難場所や浸水想定区域のほか、地震や風水害時の行動や備えなど、災害時に役立つ情報を掲載した防災啓発冊子を配布しています。市ホームページからダウンロードすることもできますのでぜひご覧ください。



### ハザードマップを確認しましょう

荒川、黒目川および新河岸川が氾濫した場合の、浸水範囲、浸水深さについてあらかじめ確認しておきましょう。ハザードマップは市のホームページに掲載しているほか、以下の施設で配布しています。

**配布施設**／危機管理室、内間木支所、各出張所、内間木公民館、西朝霞公民館、溝沼市民センター、朝霞警察署  
**日頃から備えましょう**

ゲリラ豪雨・竜巻や台風から身を守る場所は、自宅などの建物内です。雨と風から建物を守るための準備をしておきましょう。また、荒天時は「外出先から早めに帰宅する」、「不要不急の外出は控える」、「気象情報をこまめに確認する」といった行動も重要です。

## 防災情報の入手先

<p><b>国土交通省 川の防災情報</b> 全国の河川や水位などの情報 <a href="http://www.river.go.jp/83.html">http://www.river.go.jp/83.html</a></p> 	<p><b>埼玉県防災情報メール(事前登録制)</b> 気象警報や地震などの防災情報の配信 <a href="http://saitamapref.bosai.info/bosaimail/index.html">http://saitamapref.bosai.info/bosaimail/index.html</a></p> 
<p><b>朝霞市メール配信サービス(事前登録制)</b> 防災や市政に関する最新情報の配信 市ホームページにある「メール配信サービス」から登録してください。</p> 	<p><b>テレビ埼玉データ放送</b> ①チャンネルをテレビ埼玉(3ch)にします。 ②「d」(データ)ボタンを押します。 ③「朝霞市からのお知らせ」を押します。</p>

### 防災行政無線の放送内容の確認方法

#### ①専用ダイヤル／0800-8000-744(通話無料)

※IP電話から放送の確認はできません。

※回線が混み合っている場合はつながりにくいことがあります。しばらくしてからおかけ直してください。

#### ②メール配信サービス、市ホームページ、ツイッターおよびフェイスブックで放送内容を発信します。

※平常時の業務時間外は、メール配信サービス、ツイッター、フェイスブックでお知らせしています。ただし、定時放送(子どもの見守り放送、夕焼け放送)は除きます。

※URLおよびQRコードは裏表紙をご覧ください。

## 防災情報が警戒レベルで発表されることになりました

平成30年7月に西日本で発生した豪雨を受けて、防災情報が5段階の警戒レベルで発表されることになりました。今後、市が避難情報を発表する際は、この警戒レベルを用いることとなります。

警戒レベル	住民がとるべき行動	気象庁や市が発表する避難情報等
レベル5	既に災害が発生している状況であり、命を守るための最善の行動をする。	災害発生情報
レベル4	高台などの近隣の安全な場所への立ち退き避難を基本とする避難行動をする。	避難勧告 避難指示(緊急)
レベル3	高齢者や避難に時間を要する人は避難する。それ以外の人は避難の準備をする。	避難準備・高齢者等避難開始
レベル2	避難に備え自らの避難行動を確認する。	洪水注意報、大雨注意報
レベル1	災害への心構えを高める。	警報級の可能性